武田薬品研修所の全体景と石庭―九山八海の庭―

Landscape Design and Stone Garden "Nine Mountains and Eight Seas" for TAKEDA Center for Learning and Innovation

平成22年度日本造園学会賞 Prize of JILA（Japanese Institute of Landscape Architecture）2010
平成22年度おおさか優良緑化賞―委員会奨励賞―

岡田 憲久　*Norihisa OKADA*

写真1　食堂前テラスから中庭を見る。テラス前の樹木は株立ちのサルスベリ

武田薬品研修所では、既存研修・宿泊施設の老朽化による建て替えで約7haの敷地に7棟の研修・宿泊施設を新築し、それに伴うランドスケープが新たに計画された。場所は大阪府吹田市の市街地から千里へと続く丘陵地に位置し、東には生駒山麗を望む。この研修施設では新人研修をはじめ、海外関連企業のエグゼクティブクラスの研修などさまざまな規模・目的の研修、会議が行われる。研修施設としての静謐さや宿泊施設としての快適性のほか、日本的文化の発信も求められた。

ここでは新たに特徴ある空間が二ヵ所創出された。《創知の庭》と呼ばれる中庭およびサンクンガーデン、そして光庭である《石庭―九山八海の庭―》である。

創知の庭

花と木々をわたる風が集う人たちの心を癒し、創造的な知を育むことができることを願った《創知の庭》。研修棟、共用棟、宿泊棟、渡り廊下に囲まれた中庭と、地下1 階にある共用棟エントランスホールに接したサンクンガーデンからなる。

サンクンガーデン：地下1 階共用棟のエントランスホールを入ると左手にサンクンガーデンが見え、柔らかな外光と緑が視界に入る。テラスから緩やかな斜面で地上の中庭までつながるシンプルなデザインで、地上部と地下が一体的に感じられるようにした。シマトネリコがシンボル的に植えられ、地上部の中庭にその頭をのぞかせている。緑が覆う斜面には管理通路を兼ねる方形の巨大な石材

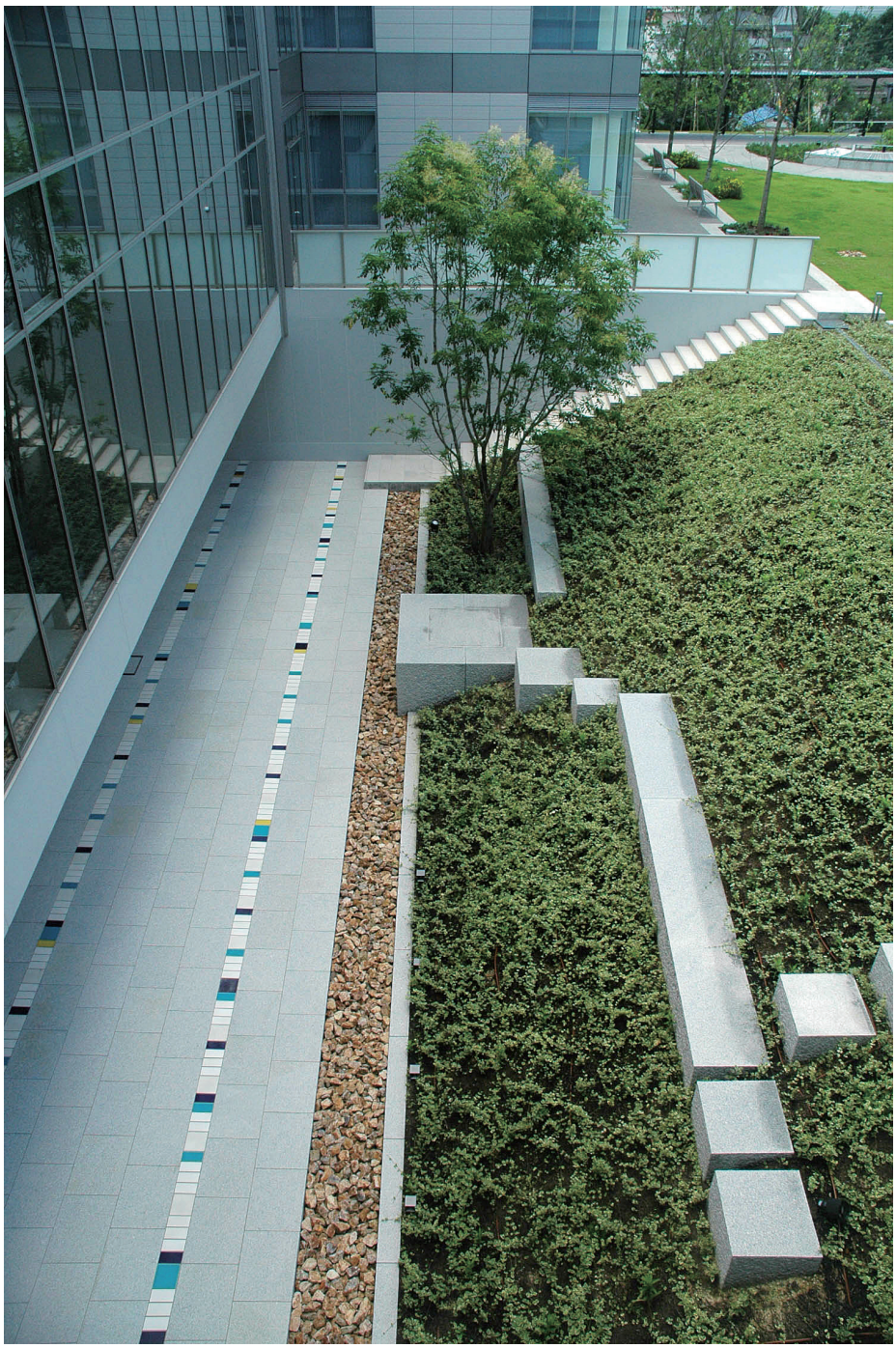


写真２　２階からサンクンガーデンを臨む。 階段と矩形の石材、 床のタイルがリズミカルな景をなす

上／写真３　ユリノキとベンチ
中／写真４　サンクンガーデンの夜景
下／写真５　シンボルであるヒポクラテスの苗木。 幅の広いベンチの背にもタイルを配している。

がリズミカルに配置され、ホールからの景色をつくる。

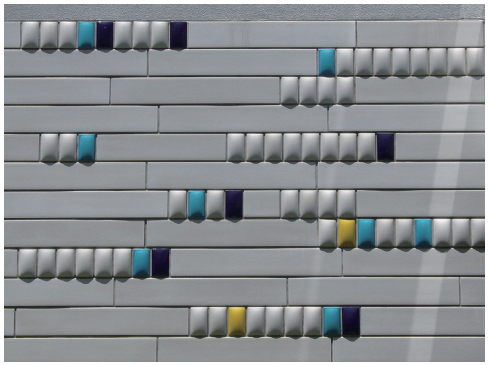
サンクンガーデンのテラスは、白のミカゲ石舗装に美濃焼きの釉薬タイルが散るようにデザイン。石材にはスクラッチ仕上げとジェットバーナー仕上げの２ 種類を施し、光の陰影により模様が生まれる。釉薬タイルは錠剤をイメージしたモダンでカラフルな色合いを選定し、土留めを兼ねる垂直壁にもこのタイルを貼っている。

中庭：サンクンガーデンの擁壁から続くテラスが食堂前に広がり、接した芝生の広場には対角線上に園路が走る。園路の先には寝ころぶこともできる幅広のサークルベンチを設け、広場を挟むように列植したユリノキが木陰をつくり、足元のベンチで思い思いに休むことができる。

中庭のテラスにはサンクンガーデンと同様、白ミカゲ石舗装に釉薬タイルを散りばめ、植物の緑と相まって空間に質感と暖かみを与えている。サークルベンチの中心には「ヒポクラテスの木」（ギリシャ、コス島にスズカケノキの老巨樹があり、医学の祖ヒポクラテスが樹下で講義を行ったという伝説がある）の取り木繁殖苗をシンボルツリーとして植えた。

写真６　エントランスホール内からサンクンガーデンを臨む

上／写真７　テラスはミカゲ石スクラッチ仕上げとタイルでデザイン。中／写真８　サンクンガーデンの壁面。長手の陶板に丸みのあるタイルを散らした。下／図１《創知の庭》中庭およびサンクンガーデン平面図



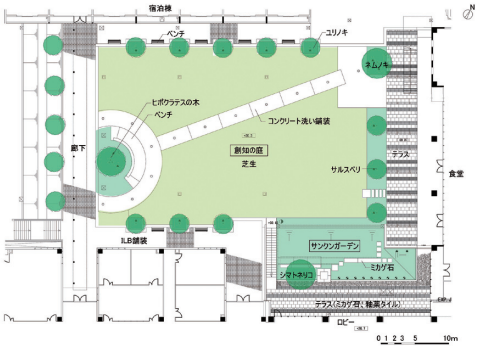


写真９　サンクンガーデンの擁壁から食堂前テラスへ

石庭―九山八海の庭―

グローバル棟と呼ばれる宿泊研修施設は海外エグゼクティブを主に研修対象としており、そのエントランスロビーに面した光庭に《石庭―九山八海の庭―》を設計した。

テーマは日本庭園の主要モチーフのひとつである「九山八海」とし、多くの外国からの訪問者が日本文化の一端としての庭園に出会い、眺めて心を静めることのできる密度ある空間として石庭を計画した。また、不老長寿の妙薬があるとされる須弥山の景を「優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する」という武田薬品工業の理念と重ね合わせた。

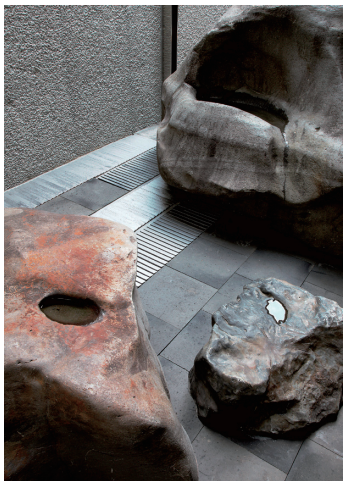
黒味を帯びた九つの石は山を表す。最大の石は7トンある。海の部分には中国の敷瓦「磚」を、さざ波には日本の瓦である「のし瓦」や「輪違い」を用い、全体にモノトーンの景色とした。

特にインパクトのある大きくえぐられた巨石は、石を削り取った激しい水の動きと、石がたどってきた悠久の時間を、わたしたちに

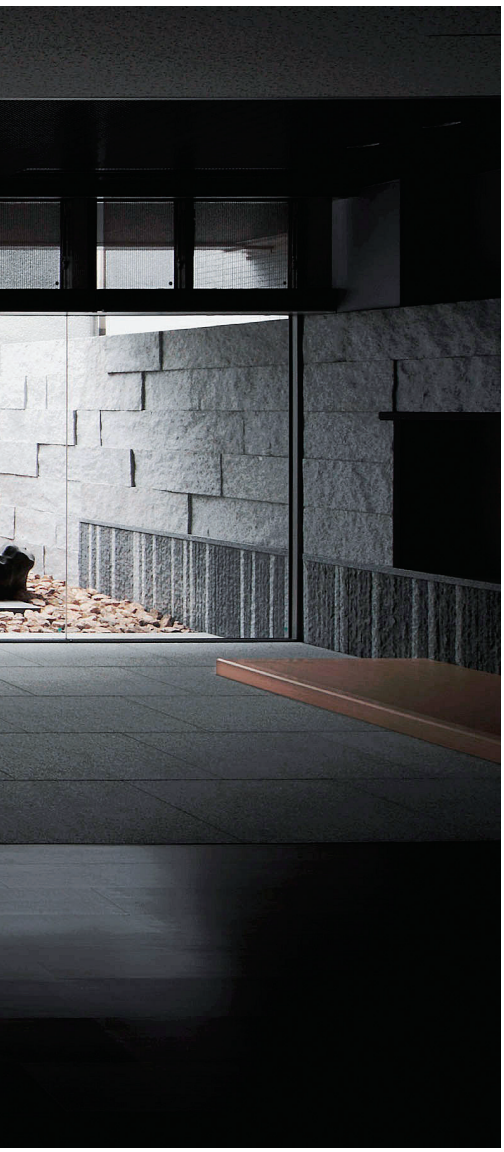
写真10　グローバルロビーの《石庭―九山八海―》　写真（C）村井　修

視覚的に訴える。陽が当たらず、雨の落ちる場所も限られ、擁壁で仕切られた人工的な空間に、庭として持ち込む「自然」をこの深くえぐられた石に託し、時間を視覚化して表現することを意図した。また、現代的な建築環境に適応し、伝統につながりながらも新しさを感じさせる石庭であることを目指した。

写真11　正面より　写真（C）村井　修



左／写真12　えぐれのある7t の石。写真（C）村井　修
中／写真13　自然の窪みに水が溜まる。写真（C）村井　修
右／写真14　瓦の輪違いとノシ瓦をさざ波に。写真（C）水野秀彦



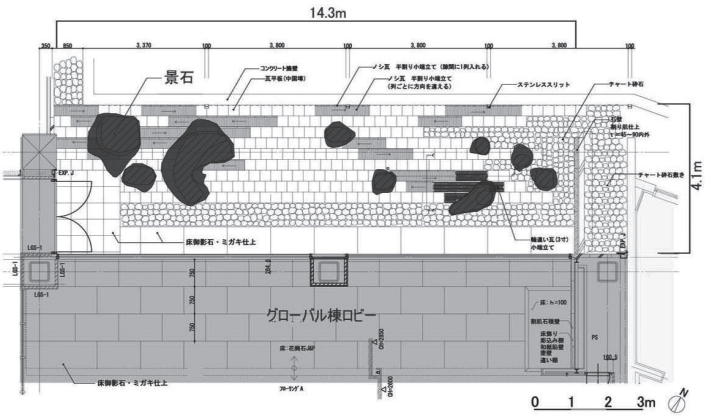


図２《石庭―九山八海の庭―》平面図

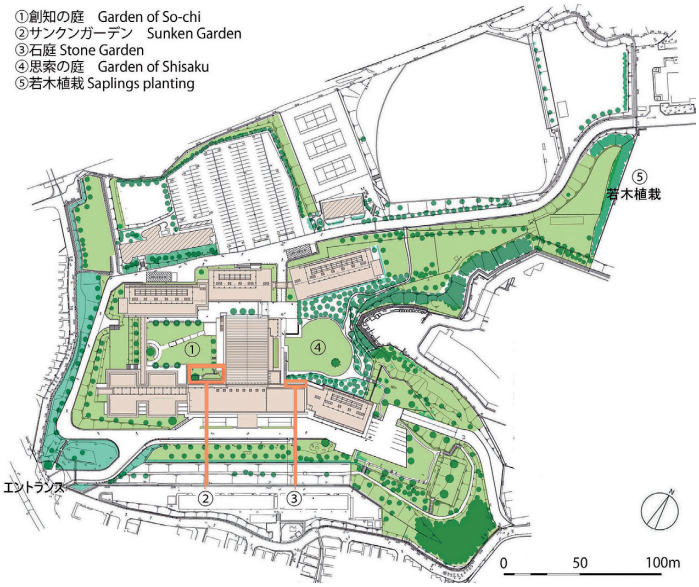


図３　全体平面図

The landscape was redesigned according to the renewal of the buildings. In an area of 7ha, seven training/accommodation facilities were newly built. The landscape consists of three spaces created by the placement of the buildings and the circumference area which surrounds the site.

One of the three spaces is named "the Garden of So-chi (Creating Knowledge)" which includes a courtyard and sunken garden and it aims to refresh trainees mentally and physically.

The second of the three is a stone garden "Nine Mountains and Eight Seas", named after Buddhist cosmology. The biggest stone represents Mt. Sumeru (said to be the highest mountain rising in the center of the world, where an elixir of life exists), associating with the image of Takeda Pharmaceutical Co.,Ltd. The biggest stone has a huge dent sculpted by the river which reminds us the eternity of time. It is the garden for overseas customers to encounter a Japanese culture and it also acts as a light court.

The last one is "the Garden of Shisaku (Speculation)" which is a lawn open space.

In the circumference area, the saplings are planted and the soil is improved for existing trees to create a green tract of land for both the site and the neighborhood.

作品名：武田薬品研修所の全体景と石庭―九山八海の庭―
［契約業務等名称：武田薬品研修所ランドスケープ設計およびデザイン監修・監理業務］
所在地：大阪府吹田市山田南50番2号
発　注：㈱東畑建築事務所
計画及び設計：
　基本構想：㈱東畑建築事務所、岡田憲久
　基本計画：岡田憲久
　基本設計：岡田憲久、田井洋子（景観設計室タブラ・ラサ）
　実施設計：岡田憲久、田井洋子（景観設計室タブラ・ラサ）、大石 浩（エスプランニング）
　設計監理：岡田憲久、田井洋子（景観設計室タブラ・ラサ）
建築設計：㈱東畑建築事務所
監　理：景観設計室タブラ・ラサ、㈱東畑建築事務所
施　工：㈱大林組、㈱辻本龍松園、㈱日比谷アメニス
材　料：㈱竹藤商店（庭石、磚）、㈱坪井利三郎商店（日本瓦）、㈱虔山（特殊タイル）
基本設計：2007年9月～12月
実施設計：2008年1月～2009年2月
施工期間：2009年3月～12月（第1期）、2010年1月～3月（第2期）
規　模：71,224.27㎡
種　別：研修・宿泊施設
立地条件：第1種中高層住居専用地域、第2種住居地域、第2種中高層住居専用地域
主要施設：中庭、サンクンガーデン、石庭、芝生広場、植栽
※写真は記載のものを除き、岡田憲久。